

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

水で培った先端技術を駆使して未来をつくり、産業と社会基盤の発展に貢献するパートナー企業としてあり続ける

売上高
2,500億円

売上高営業利益率
15%

ROE
15%以上

営業利益
300億円

2 中長期の経営戦略

1. 事業成長戦略

電子産業分野を重点に、生成AI進展による先端半導体需要に対応。事業ポートフォリオと地理的展開の強化、米国市場開拓を最優先としつつ中華圏・韓国・インド展開も加速

2. バリューチェーン強化

生産納入キャパシティ拡充、エンジニアリング体制強化、技術開発
・知財戦略推進、国内外拠点・ネットワーク再整備による施策実行力向上

3. 経営基盤の拡充

人材育成と要員体制強化を軸に、デジタル技術活用による業務プロセス革新、安全・コンプライアンス徹底、財務運営・ESG取組強化

3 対処すべき課題

① 電子産業分野での競争優位確保

- ・チップ微細化・高性能化に伴う薬液・溶剤の高度精製技術応用
- ・グローバルサプライチェーン再配置への迅速対応
- ・米国・欧州への展開基盤構築

② バリューチェーン強化の加速化

- ・少子高齢化・人手不足対応による人材獲得競争への対策
- ・原材料価格高騰・供給不足への対応
- ・生産納入キャパシティ拡充の投資実行

③ 顧客ニーズの進化への対応

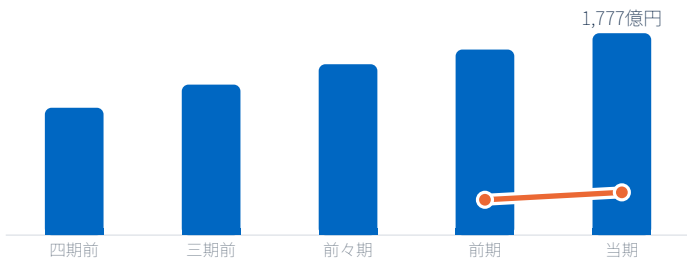
- ・環境・ESG要素を重視する顧客への対応強化
- ・設備運転管理アウトソーシング需要への対応
- ・幅広い分野での進化するニーズへの事業成長戦略構築

面接で使えるポイント

- ・1946年創業以来、水処理で培った分離精製技術を生成AI時代の先端半導体分野に応用展開している
- ・2030年度売上高2,500億円、ROE15%以上の目標達成に向け、米国市場開拓を最優先としたグローバル展開を加速中
- ・人材・デジタル・ESGを経営基盤として、電子産業・一般産業・社会インフラなど幅広い産業の課題解決を推進している

証券コード 6368

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,777億円営業利益率
21.2%財務健康度
76点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 66.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,037万円
機械内 5位/208社平均年齢
43.7歳
機械内 60位/209社平均勤続
15.5年
機械内 109位/209社女性管理職
5.0%
機械内 61位/168社男性育休
80.0%
機械内 98位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考:危機管理塾、オルガノが本社ビルの浸水対策を紹介「無人・停電

